

農家のための
最新情報あぐり
最前線

※防除薬剤の数字は、安全使用基準【希釈倍数・（収穫何日前まで使用可能か／通算使用可能回数）】を表しています。農業安全使用基準を守り、使用してください。

水稲



●病害虫防除

◎基幹防除

▽8月中旬（早生）・8月下旬（中生）

・9月上旬（晩生）

・スタークル（類） 200倍（7日／3回）

＊コブノメイガの発生が見られる場合は、ロムダンゾル1000倍（21日／2回）を混用してください。

＊乳熟期以降にトビイロウンカの発生がある場合は「エミリア（フ）1000倍（7日／2回）」を散布してください。

◎豆つぶ剤防除

▽8月上旬（早生）・8月中旬（中生）

・8月下旬（晩生）

・スタークル豆つぶ 250g／10a（7日／3回）

①出穂2週間前までに草刈り作業

畦畔のイネ科雑草、水田周辺雑草地は

斑点米カメムシ類の発生源になります。出穂2週間前までに草刈りをしましょう。出穂後に行うと、かえってカメムシ類を水田に追いつたて被害を増やすことになるため注意してください。

【出穂の目安】（6月5日田植えの場合）

※キヌヒカリ・にじのきらめき

▽8月8日～13日

※きぬむすめ▽8月15日～20日

※ヒノヒカリ・にこまる

▽8月20日～30日

②薬剤による適期防除を

斑点米（カメムシ類による吸汁被害）が発生しやすい乳熟期（穂揃期（1圃場の90％が出穂した状態）から7～10日後）にスタークル（類）を散布しましょう。

また、坪枯れ（トビイロウンカによる吸汁被害）の発生を抑えるため、防除薬剤が株元まで届くよううていねいに散布しましょう。

●良質米生産のチェックポイント

未熟粒（青未熟粒・心白粒など）や胴割粒は、品質（等級）を低下させる最大要因となっています。未熟粒は、登熟初期に玄米への養分集積が悪くなると発生しやすくなります。そのため、出穂期

以降の水管理が特に重要になってきます。①適切な水管理

出穂期から2週間程度は常時湛水を保ち、その後は間断かんがいを行うようにしましょう。

②適期落水の励行

早期に落水すると水分・養分が不足し、粒張りが悪くなるとともに、乳白米や未熟米の発生が多くなります。特に、砂壌土の水田では注意が必要です。落水後、高温が続く田面が乾きすぎる場合は、走り水を行い、根の老化を防ぎましょう。

◎収穫時期は、出穂後の平均気温積算値によりある程度予想することができます。

【例】キヌヒカリ900～1000℃

＊出穂後、平均気温が1℃高くなると収穫は1～2日早まります。

【収穫の目安】（6月5日田植えの場合）

※キヌヒカリ▽9月7日～13日

※にじのきらめき▽9月12日～20日

※きぬむすめ▽9月20日～30日

※ヒノヒカリ▽9月25日～10月5日

※にこまる▽9月28日～10月8日

＊生育状況を見ながら適期刈り取りを行うってください。

③適期に刈り取り

全株の稔実率が85％程度黄化した時が、刈り取りのポイント。適期より早刈りすると青米が増加し未熟粒が多くなり、刈り遅れると透明度が低下し茶米や胴割れ米が発生しやすくなります。刈り遅れによる品質低下が多いので注意しましょう。

④玄米水分は14・5％

収穫後、出来るだけ早く（4時間以内）

通風してください。また、急激な乾燥は避けてください。

＊高温、急激な乾燥は胴割れ米の原因となります。

⑤よい調整で良質米に仕上げる

乾燥直後の籾すりは肌ずれ米や胴割れ米になりやすいので、温度が下がってから始めましょう。肌ずれ米は、保管期間が長くなればカビ等の発生につながります。

⑥籾・異物等の混入に注意

⑦正味重量（玄米重量…30kg）確保
決まった量を必ず入れましょう。

ダイコン



●圃場準備

病原菌は、被害残さと共に土壌中に1年以上生存するため、土壌消毒を徹底する必要があります。連作障害の回避や土壌病害、センチュウ被害の軽減や雑草抑制にもなるため、土壌消毒剤を適切に使用し防除してください。なお、土壌消毒剤にはそれぞれ特徴があるため、目的に応じて使用しましょう。

病害が問題となっている圃場は、クロルピクリン含有量の多い資材を選択し、虫害が問題となっている圃場では、D-I-D含有量の多い資材を処理しましょう。D-I-Dを含有する資材はガス抜けが悪いので、より丁寧な耕起を行うようにしてください。

ピーマン



今月は高温・乾燥対策が必要です。高温・乾燥は、カルシウム欠乏による尻腐れ果や日焼け果の発生を助長します。土壌水分を適度に保ち、被害果の発生を抑えるようにしてください。尻腐果の対策として、Ca液肥500倍を生育に応じて施用しましょう。また、シシトウで発生する辛味果は乾燥や草勢低下で起こります。灌水・追肥・不良果の摘果などで草勢の維持、回復を図りましょう。

追肥

・マンスリー2号(液肥) 100倍

キュウリ



摘葉・灌水

茎葉が混んでくると落花や不良果が生じるため老化や病気になった葉を摘葉してください。土の乾燥具合を見て灌水を行ってください。

病害虫防除

▽8月上旬

◎うどんこ病・灰色かび病・べと病
・ダコニール1000 1000倍(前日/12回)
◎アザミウマ類・コナジラミ類・ハダニ類
・アグリメック 500〜1000倍(前日/2回)

ナス



更新剪定

なり疲れにより草勢が衰えてきます。

そこで、主枝から出ている側枝を2〜3節残し切ることで、元気で新しい芽が出て、1カ月程で収穫が可能になります。

病害虫防除

▽8月上旬(更新剪定時)

◎褐色腐敗病・すすかび病
・プロポーズ(顆) 1000倍(前日/4回)
◎アブラムシ類・アザミウマ類・コナジラミ類
・スタークル(顆) 2000倍(前日/2回)
◎ハダニ類
・ダニトロン(フ) 2000倍(前日/1回)
▽8月中旬
◎灰色かび病・菌核病
・ファンタジスタ(顆) 2000〜3000倍(前日/3回)
◎アザミウマ類・チャノホコリダニ
・ハダニ類・ハスモンヨトウ
・アフアーム(乳) 2000倍(前日/2回)
▽8月下旬
◎うどんこ病
・アミスター20(フ) 2000倍(前日/4回)
◎アブラムシ類・アザミウマ類・コナジラミ類・テントウムシダマシ類
・モスピラン(顆) 2000〜4000倍(前日/3回)

水田裏作野菜全般

8月播き品種は高温期の育苗のため、苗作りが重要なポイントです。高温対策として涼しい場所を選び、寒冷紗などで高温障害を防いでください。また、こまめに灌水をしていきますが、多すぎると立枯病が発生しやすくなるので注意しましょう。

播種

キャベツ

※星岬SP ▽8月5日〜15日

※恋岬SP ▽8月15日〜31日

ハクサイ

※CR0501・秋の祭典

▽8月25日〜30日

※黄づつみ78 ▽8月25日〜9月7日

ブロッコリー

※トップスター ▽8月10日〜15日

※SK91099 ▽8月5日〜15日

※アーリーキャノン ▽8月5日〜15日

※おはよう ▽8月15日〜20日

※こんには ▽8月15日〜30日

※クリア ▽8月20日〜9月15日

病害虫防除

▽播種覆土後

・ミネクトデュオ(粒) 40g/トレイ(1回)
▽育苗期後半〜定植当日

・ヨーバル(フ) 200倍(0.5ℓ灌注/トレイ(1回))

▽定植前日〜当日(根こぶ病対策)

・ランマン(フ) 500倍(2ℓ灌注/トレイ(1回))

果樹全般

カメムシが園地に飛来してくる時期です。これから収穫がはじまる品目では園内を注意して見回しましょう。カメムシ発生が認められた場合は速やかに薬剤散布を、また台風対策として支柱・枝吊りを行い、風による枝折れ・傷果を防ぎましょう。

ウメ



今月の作業は、夏期剪定です。

夏期剪定は、樹勢が強く栄養成長の盛んな樹を対象に樹勢を落ち着かせ、着果向上を目的に行います。樹冠内部の真上に伸びた徒長枝を間引き、日光が内部に入るようにしましょう。ただし、切り過ぎると樹勢を弱めたり、主枝などが日焼けを起こす原因となりますので注意してください。

病害虫防除

◎クビアカツヤカミキリ

・モスピラン(顆) 2000倍(前日/3回)

または

・ダントツ(水) 2000倍(前日/3回)

モモ



収穫作業が終盤に差し掛かります。収穫後の日持ちを良くするため、果実温の

低い早朝から収穫を始め、気温の上昇する午前10時頃までには終えましょう。また、収穫後は礼肥を施用しましょう。

●礼肥

▽8月下旬（収穫後）

・ニューわかやま味一ブリケット（80kg／10a）

または

・わかやま配合（80kg／10a）

＊樹勢が強い場合は施用量を控えましょう。

カキ



8月は、最終的な着果量を決定する仕上げ摘果の時期です。もう一度園内を見回り、着果過多の部分や樹冠ふところの小玉果、または病害虫被害果、傷果等を摘果しましょう。

●摘果

9月初旬の果実の果頂部より緑色が抜け始めた頃、果実周辺の葉を3〜5枚除去すると、ヘタ部の着色促進に効果があります。

●病害虫防除

▽7月下旬〜8月上旬

※刀根早生・富有

◎落葉病・炭そ病・うどんこ病

・スコア（類） 300倍（前日／3回）

◎アザミウマ類・カメムシ類・カキノヘ

タムシガ・ケムシ類

・キックオフ（類） 200倍（1日／3回）

▽8月下旬〜9月上旬

◎炭そ病・うどんこ病

ミカン



今月は摘果作業が中心となります。

●摘果

極早生品種は、8月中旬から仕上げ摘果を行い、上向き果実や日焼け果を除去しましょう。早生・普通温州は、8月中に小玉果や傷果を間引きします。ただし、着果量の少ない樹は、9月の仕上げ摘果で落としてください。

●灌水

果実肥大と樹勢維持のため、適切に灌水しましょう。灌水の目安は、果実が日中柔らかく朝になると硬くなっている場合は、数日後に灌水が必要です。朝になっても柔らかい場合は、早急に灌水してください。

●病害虫防除

▽8月上旬

◎黒点病

・ジマンダイセン（水） 600倍（30日／4回）

または

・ペンコゼブ（水） 600倍（30日／4回）

◎アザミウマ類・チャノホコリダニ・ミ

・ベンレート（水） 200倍（前日／6回）
◎アザミウマ類・カメムシ類・カキノヘ
タムシガ
・アグロスリン（水） 1500倍（前日／3回）
＊着色初期にミカンキイロアザミウマ類
発生園では、「ディアナWDG 500倍
〜1000倍（前日／2回）」を加用してく
ださい。

カンサビダニ・ミカンハモグリガ
・アグリメック 200倍（7日／3回）
＊サンホーゼカイガラムシ発生園では、
「コルト（類） 200倍（前日／3回）」を
加用してください。

＊ハダニ発生園では、アグリメックの替
わりに「メビウス（フ） 300倍（7日／
2回）」に変更し散布してください。

▽8月中旬〜下旬

◎黒点病

・ジマンダイセン（水） 600倍（30日／4回）

または

・ペンコゼブ（水） 600倍（30日／4回）

＊9月出荷の品種については、「ナティ
ーボ（フ） 1500倍（前日／3回）」に変更
し散布してください。

◎ミカンハダニ・ミカンサビダニ

・ダニゲッター（フ） 200倍（前日／1回）

◎アザミウマ類

・ダントツ（水） 200倍（前日／3回）

※かんきつ類ではジマンダイセン（水）・
ペンコゼブ（水）は（90日／4回）、メ
ビウス（フ）は（14日／2回）と収穫
前日数が異なるため注意してください。

土壌分析をしましょう！

土壌分析を希望する方は、乾燥さ
せた200g程度の土を袋に入れ、住所・
氏名・電話番号と品目名（水稲・キャ
ベツ・ミカン等）を記入し、8月15日
（金）までに各営農センターまでご持
参ください（1点500円）。分析結果は
9月中旬ごろにご連絡いたします。

みんなで
取り組む!!

水稲のジャンボタニシ対策



地域ぐるみ防除（一斉捕殺）

一斉捕殺作業

8月23日（土）、24日（日） 和歌山市全域

注1) 一斉捕殺時のジャンボタニシは、分別収集による指定ゴミにて回収させていただきます。

注2) 上記日程において、地域ぐるみでジャンボタニシを捕殺していただいた場合は1袋（10kgが目安）につき500円の助成をさせていただきます。上記日程の日曜日・正午までに各営農センターまでお持ちください。

なお、助成を希望する場合は、必ず事前に各営農センターまでご連絡ください。

令和7年度共販部会

肥料・農薬引き取り日程のご案内

引き取り時間 8:30~17:00

北ブロック	8月21日(木)・22日(金) 場所 北部営農センター集荷場(旧西田井集荷場)		
中央ブロック	高積支店管内	8月19日(火)・20日(水)	場所 中央営農センター
	ひがし支店管内	8月18日(月)・19日(火)	場所 中央営農センター
	四ヶ郷中之島支店管内	8月18日(月)・19日(火)	場所 中央営農センター
南ブロック	8月26日(火) 場所 南部営農センター		
東ブロック	旧岡崎・旧西山東・旧東山東支店管内	8月20日(水)・21日(木)	場所 旧西山東支店
	旧安原支店管内	8月18日(月)・19日(火)	場所 旧安原支店

令和8年度

野菜花き産地強化事業要望とりまとめについて
(和歌山県補助事業)

施設園芸や露地野菜の生産性向上を図るため、ハウスの環境制御システムやスマート農機の導入を支援します。

事業主体 JA、出荷団体、農業者、協議会 等

補助率 下記補助対象機械・設備(税抜き事業費)の1/3以内

補助限度額 10,000千円(ICT等の新技術を使用した機械設備またはハウスの高度化を含む場合15,000千円)

支援対象

スマート農機等の導入・施設園芸のDX・ハウスの高度化

申込締切日 令和7年8月31日(日)

果樹経営支援対策事業を活用しましょう!優良品目、品種への転換
(2a 以上)

果樹類の優良品目、品種など産地振興品目、品種への転換に対する助成。

①転換元がかんきつ類: **23万円/10a** ②転換元が落葉果樹: **17万円/10a**③転換先が指定落葉果樹以外: **税抜き事業費の1/2以内**(3社見積もりが必要です)

※指定落葉果樹とは…桃、柿、梅、イチジク、ブドウ、栗を指します。

小規模基盤整備
(10a 以上)

園内道などの整備に対する助成。

○補助率: **税抜き事業費の1/2以内**(3社見積もりが必要です)品質向上施設の設置
(10a 以上)

多目的スプリンクラーやマルチドリップなどの設置に対する助成。

○補助率: **税抜き事業費の1/2以内**(3社見積もりが必要です)特認事業
(10a 以上)

代替軌道施設、防霜・防風施設(受電設備は含まない)の設置に対する助成。

○補助率: **税抜き事業費の1/2以内**(3社見積もりが必要です)

※モノラック(本機と荷台のセット)の更新(安全鑑定取得機種で既存より牽引・積載能力を向上)とそれに伴う支線の整備、レールの延長・更新ができます。

果樹未収益期間支援事業
(5a 以上)

優良品目、品種へ転換したい担い手に対して未収益期間(5年間)のうち、改植初年度を除いた4年間の果樹の育成経費の一部を定額支援。

○補助単価: **22万円/10a**(5.5万円×4年)

※事業終了後、果樹経営支援対策事業の補助金と一括で支払われます。

事業対象者は条件を満たす必要があります。

申込締切日 令和7年8月15日(金)

それぞれの詳細は、**営農部 ☎473-9402** または**最寄りの営農センターまで**お問い合わせください。

地域の活動をお届けします！

ふれあいTOPICS



わかやま地域管内5地区でブロック運営委員会を、地域本部で地域運営委員会を開きました。組合員の意見・要望を踏まえ、J A・地域本部の運営の円滑化を図ることが目的です。県1 J A発足後、新体制で初の開催となりました。地域運営委員会では、半田地域本部長が「より良い地域づくりの方策を共に考えていきたい」とあいさつ。委員長に就任した北ブロックの湯川徳弘委員が「大役を全うしたい」と決意を表明しました。各事業の地域副本部長が当地域とJ Aファームの令和6年度事業実績、令和7年度事業計画などを報告し、意見を交わしました。

運営委員会を開催
役職員が組合員と直接対話



小栗啓司さんがJ A和歌山中央会から組合員組織活動功労者の表彰を受けました。小栗さんは平成22年のJ Aわかやま北地区総合部会長からはじまり、キャベツ・白菜連絡協議会会長、生産販売連絡協議会会長を務め、生産者組織の繁栄、地域農業の振興に貢献してきました。旧J Aわかやま非常勤理事としても尽力し、J Aの発展に寄与しました。現在の功績が認められ、表彰に至りました。現在も専業農家として活躍し、「大好きな農業を続けていきたい」と話す小栗さん。今後益々のご健勝をお祈り申し上げます。

小栗啓司さん
J A和歌山中央会から表彰
おめでとうございます！

フレッシュミズはるか&あさも交流会



フレッシュミズはるか&あさも交流会を中央営農センターで開き、陶芸を楽しみました。講師は「陶芸工房ぷらゆす」のスタッフです。土を練り上げてお皿を形成し、アイディアを出し合いながら葉やスタンプで模様を付けました。あとは陶芸工房で1カ月ほど焼いて完成。素敵な作品が食卓に並ぶのが楽しみです。

女性大学第6回講座



女性大学第6回講座はフラダンス。講師はconcerts sister'sの本谷恵氏です。まずは、女性会ブルージンジャーがお手本を披露。フラダンスは曲の歌詞を踊りで表現していると指導を受け、受講生は一緒にハワイの情景を体感しました。「難しいけれど体幹が鍛えられそう」と爽やかな笑顔を見せていました。

キラキラ女性会

女性会リーダー会議・研修会

中央営農センターで女性会リーダー会議を開きました。今年度は県域に拡大したボッチャ大会など、イベントが目白押しです。更なる交流深化に向けた意見交換もしました。研修会は、ozzkitc henの石井佳奈代表が和歌山の農業の現状と課題、対策などを講義。石井代表が作ったオーガニック食材のお弁当も配り、盛り上がりしました。



「もったいない」を「ありがとう」に変えよう！ 女性会わかやま地域本部

フードドライブ

8月は北ブロックの助け合い強化月間です。ご提供いただける食品がありましたら、8月20日(水)～27日(水)の間に最寄りの支店・営農センターまで、ぜひ、お願いいたします。

愛菜てまりっこ 8〜9月

8月8日(金)〜8月13日(水)
お盆セール
墓花・仏花などお盆用品
揃えています。



期間中は全店8時30分オープン！
8月10日(日)も休まず営業します！

8月10日(日)
てまりっこの日

月に一度の大特価！

※8月16日(土)は全店臨時休業と
させていただきます。

8月22日(金)〜8月23日(土)
感謝セール

旬の農産物を感謝価格でご奉仕！！

8月30日(土)
やさいの日セール

「やさい」にちなんで
83円均一商品がお買い得！
たくさん食べて
夏バテを吹き飛ばそう！！



9月10日(水)
てまりっこの日

月に一度の大特価！



Instagramで
お得な最新情報を
発信中！

無料相談会

弁護士無料法律相談会

権利・示談・債務・相続：など、組合員の
皆さまの法的な相談に、弁護士が直接ご対
応します。

「開催日時」毎月第4木曜日

9時30分〜12時（お一人様30分程度）

「開催場所」わかやま地域本部2階第3会議室

8月の開催日は8月28日(木)です。

相談には予約が必要です（先着5組）。最
寄りの支店またはわかやま地域本部総務部
（☎471-3731）までお問合せ・お申
込みください。

なお、今回の開催予定は9月25日(木)です。

年金相談会／相続・遺言相談会

社会保険労務士・税理士が直接ご対応いた
します。事前予約が必要です。開催支店
にお問い合わせ・お申し込みください。

「開催日程」

8月21日(木) 雑賀支店 ☎444-0377

9月18日(木) かせい支店 ☎455-0044

開催時間はいずれも10時〜15時です。

ローン相談会

住宅ローン・リフォームローン・カーロ
ン・教育ローンなど。借換、お見積り、お気
軽にご相談ください。

・わかやまローンセンター（JAビル支店隣）

☎423-4160

平日（9時〜17時・日曜（10時〜16時）

MY FAMILY

コロくん(7オ・トイプードル)

平松照久さん・康子さん(有本)

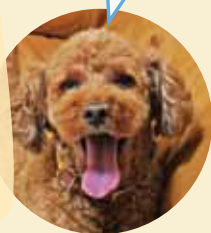
コロくんは大切な
家族です。
このまま健康で
過ごしてね。



大好物はハクサイ
のみじん切り。食
卓に出るといつも
照久さんのお皿を
狙います。自分の
分をわざと食べず
に、おごぼれを先
に貰おうと作戦
を立てる計算高い
一面もあるこのこ
と。

来訪者が来るとまっしぐ
らに走ってきてお出迎え
してくれるのは、トイプー
ドルのコロくん。平松家の
マスコットキャラクターです。
出会いはペットショップで
す。照久さんはコロくんと目
が合った瞬間、一目惚れ。そ
の後モ何度か通い、康子さん
を説得して迎え入れました。
名前は「犬ならコロでしよう」と
康子さんの一声で決定した
そうです。

賢く、落ち着いていてしつ
けいらずのコロくん。危機管
理能力も高く車道には勝手に
出ません。大好きな人と察知
したときの懐っこさは最上
級です。シッポをフリフリ、
頭をスリスリさせてごあい
さつ。人が来るたびに飛び
ついて、



2人の年齢を考えて「小さい犬を」
と選んでいましたが、予想以上に大
きく成長しました。よほど居心地が
良いのでしょう。

出す姿に「毎日コロは忙しい
(笑)」と康子さん。

コロくんの定位置は照久さんの
膝の上とソファのひじ掛け。スフ
フインクスのような佇まいで座り
ます。おさんぽに行きたいとき
は、リードと康子さんをチラチラ
見てアピールするそうです。

